No.537 10月15日号

広報ひらつか

人口　253,396人
世帯　88,551世帯
（平成6年9月1日現在）

平成6年10月15日／毎月1日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町9番1号　電話23―1111・35―1111

第一期事業の埋め立て地。右は第二期事業分（紫色）の埋め立て地

ごみの埋め立て地
遠藤原一般廃棄物最終処分場

あと二年で満杯

平塚市最後のごみ埋め立て地といわれている遠藤原一般廃棄物最終処分場の第一期分の埋め立ては、あと三年で満杯となります。そのため、地元のみなさんのご協力を得ながら、ごみの最後のとりでである第二期処分場の埋め立て地を確保するための工事を、三年継続事業で進めます。市民のみなさん、少しでも埋め立て地が延命できるよう、ごみの分別収集と減量化にご協力ください。

ごみ減量化で延命

遠藤原一般廃棄物最終処分場は、昭和四十七年に開設した下水上一般廃棄物最終処分場（十二年間使用）に続くもので、十六番目の最終処分場です。

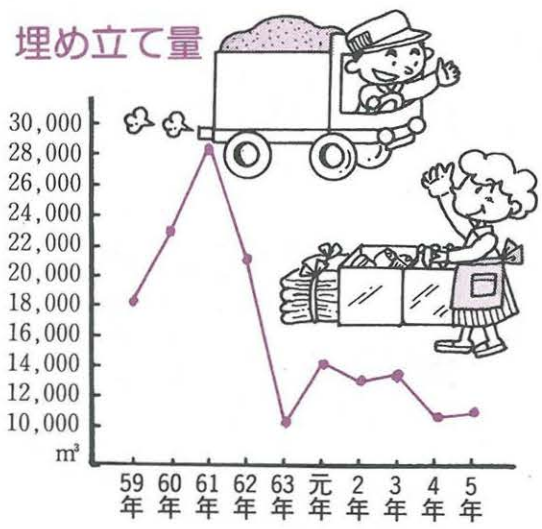
現在埋め立てている第一期処分場は、昭和五十七年から五十九年三月までの二か年継続事業で整備をしたもので、約十年間で二十二万三千立方㍍の埋め立て量を確保しました。

埋め立てを始めた昭和五十九年度の埋め立て量は一万八千四百立方㍍、六十年度は二万三千九百立方㍍、六十一年度は二万八千九百立方㍍と、埋め立て地への埋め立て量は、年々増え続けていました。

そこで、このままでは、ごみの埋め立て地がすぐいっぱいになるため、市民のみなさんのご協力を得て、ごみの減量化とごみの分別収集に取り組み始めました。手始めは、昭和六十二年度から全市域に実施したごみの分別収集です。続いて、新しいごみの焼却施設が完成したため、焼却能力の向上により焼却残灰が減少してきました。そして、平成元年に新しい破砕処理場が完成したので、埋め立て地へ運ぶごみの量はさらに減ってきました。

その数字を見ると、平成四年度が一万八百立方㍍、五年度は一万九百立方㍍と大幅に減少しており、多かった昭和六十一年から比較すると、埋め立て量は年間約三分の一、一万八千立方㍍も減量し、計算上では八㌧トラックにして二千二百五十台分も運ぶ量が少なくなったことになります。

このように、市民のみなさんにごみ減量化と分別収集を徹底していただいたおかげで、当初の計画であった十年間より、三年間も延命し、平成八年度まで埋め立てることができるようになりました。しかし、第二期処分場の準備をしないと平成九年度からの埋め立てができなくなります。



二期事業は15年間

第二期事業は、平成六年度から八年度までの三か年継続事業で、埋め立て容量二十三万三千立方㍍を確保します。埋め立てできる年数は、平成九年四月から十五年間の予定です。

第二期事業の主な施設としては、貯留構造物、しゃ水工、浸出水処理施設などです。

【貯留構造物とは】

埋め立て地を最大限確保するためと、埋め立て廃棄物の流出を防止するため、埋め立て後の荷重に耐えられる貯留堰（せき）（土留め）を、沢と直角に建設します。貯留堰は、高さ九・五㍍、堤延長六十六㍍で、擁壁前面に管理用の道路を腹付けし、背面にはしゃ水工との接合が必要となるため、鉄筋コンクリート擁壁とします。

【しゃ水工とは】

埋め立てごみからの浸出水（雨水等が浸透して出る水）が、埋め立て地の外に流出して二次公害を引き起こすことを防止するため、表土を削り取った斜面をポリエチレンシートで覆い、浸出水の地下浸透を防ぎます。

【浸出水処理施設には】

埋め立て地内の浸出水集水施設によって集められた浸出水が、放流先の公共用水域を汚染しないように、浸出水処理施設を設置します。

汚水の処理方法は、生物処理、凝集沈殿処理、砂ろ過処理、活性炭吸着処理、滅菌処理などで、きれいな水にする施設です。処理能力は、一日百十立方㍍で、従来の倍の能力を持っています。

本年度施工する工事は、土木工事が主体で、埋め立て地の表土を軟岩盤まで削り取り、浸出水の流出を防ぐポリエチレンシートのしゃ水工事、埋め立て廃棄物の流出を防ぐ擁壁等流出防止設備工事などで、九億八千八百八十万円の工事費です。浸出水処理施設は来年度以降になります。

・担当　環境衛生管理課

市民豆ルポ　おじゃまタイム　18　話題の人たち

300回を迎える平塚あるく会

健康づくりをモットーに、毎月1回あるき続けている「平塚あるく会」を取材した。取材は谷口宏子さん（夕陽ケ丘）

「平塚あるく会」の会員は約二百六十人、四十代から八十代まで年齢層も幅広く、その内女性は三分の二です。月一回のあるく会には、一般参加者も含め、常時百数十名の参加があります。八キロメートルから十二キロメートルのコースを、一日かけてゆっくりと歩きます。

人気のコースは、三浦、真鶴、伊豆（富戸）などで、特に鎌倉方面の時は参加者が多くなります。

一月は七福神巡り、二月は観梅、春は桜、梅雨時はアジサイ、秋はススキ、紅葉と四季折々の見所を取り入れているのも楽しみの一つです。

会費は年二千円、一般参加者は一回三百円です（傷害保険ほか）。

昭和四十五年に発足し、健康づくりと会員相互の融和をモットーに活動を続け、来年一月に二十五年、三百回を迎えます。

毎年一月に年間スケジュールを立て、目新しい所や自然を楽しめる所など、バラエティーに富んだコースを選び、実行日の約一か月前に役員が下見をします。一番苦労することは、山道でのトイレ、昼食をとる場所、危険な場所の確認などです。女性が多いので、トイレがないためコースの変更を余儀なくされることもあるそうです。

このほか、役員は史跡の下調べなど、いろいろな陰の苦労がありますが、会員の信頼を一手に受け、すばらしい会になるように努力しています。

行楽に、スポーツに、楽しい季節になりました。秋の一日ぜひ一度参加してみませんか。

・連絡先　森河宏久（電話31―三四〇一）

来年300回を迎える平塚あるく会

生活インフォメーション

行政委員を選任

9月定例市議会の結果

八月三十日から開会されていた九月定例市議会は、九月二十一日審議を終え閉会した。

今議会は、一般会計や特別会計の補正予算、工事請負契約の締結など十七議案が提案され、審議の結果、原案どおり可決された。また、最終日に追加提案された行政委員の選任や功労者の表彰についても承認された。（敬称略）

【教育委員会委員の任命】

秋山浩教育長が去る五月十三日に逝去され、欠員となっていた委員の後任として同意を求めたもの。

・鈴木勅男（立野町41番26号）

【公平委員会委員の選任】

小川保委員が十月十日で任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。

・小池英子（宝町12番15号）

【固定資産評価審査委員会委員の選任】

石塚二三男委員が十月四日で任期満了となるため、その後任として同意を求めたもの。

・滝口勝弘（代官町7番29号）

【工事請負契約の締結】

予定価格が一億七千万円を超えるため、条例の定めに従い議決を求めたもの。

・遠藤原一般廃棄物最終処分場第二期整備工事…九億八千八百八十万円　東急・原田建設共同企業体

教育委員
鈴木勅男氏

公平委員
小池英子氏

固定資産委員
滝口勝弘氏

秋の火災予防運動

天ぷらを揚げているときは注意

放火火災が増加している。ご注意を

十一月九日から十五日まで「安心の　暮らしの中心火の用心」をスローガンに、秋の火災予防運動が全国一斉に繰り広げられる。

市内における今年の火災件数は、十月四日までで八十七件。原因別に見ると放火が二十件、車両火災が十六件、ガスこんろ十五件、たばこ十一件、火遊び八件、たき火二件、その他十五件となっている。しかも、すでに五人の尊い命が失われている。

火災はちょっとした注意や心掛けで防ぐことができるものばかり。これから火災が発生しやすい季節を迎えるが、火の取り扱いには十分ご注意を。

◇火の用心7つのポイント

・寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
・子供の火遊びに注意する
・風の強いときはたき火をしない
・天ぷらを揚げているときはその場をはなれない
・家の周りに燃えやすいものを置かない
・ふろの空だきに注意する
・ストーブには燃えやすいものを近づけない

15億円の補正

今回の一般会計補正予算は、道路・街路事業などの追加を始め、国・県補助金の内定に伴うもののほか、既定予算で措置できなかったものなどについて措置している。

この結果、今回の補正額は十五億六千四百十七万九千円となり、一般会計の予算規模は七百二十七億八千六百九十七万円となった。

就学時の健康診断

教育委員会では、来年四月に市内の小学校へ入学する幼児を対象に、健康状態を把握するための健康診断を実施する。

該当する家庭には既に通知してあるが、通知書が届かないときや、外国籍の幼児で入学を希望するときは、学務課保健給食係（内線五三二）にご連絡を。

私立幼稚園の年長児に補助

受付は17日から

教育委員会では、十月一日現在私立幼稚園等に在園し、次に該当する幼児の保護者に保育料の一部を補助する。

学務課学事係（内線五二〇）に申請を。

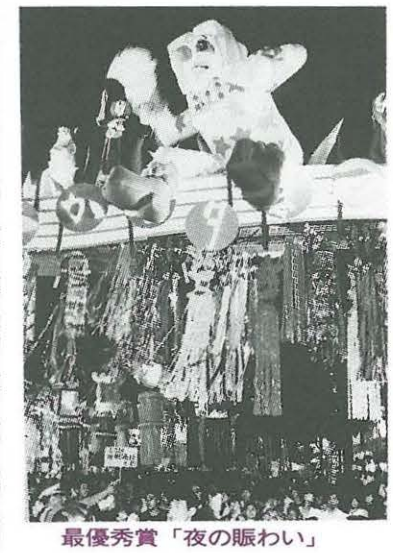
▽対象　昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた幼児

▽持参するもの　①私立幼稚園等就園費補助金交付申請書（各幼稚園に配布済み）②印鑑　③申請書に記入した預金通帳

▽申請期間　10月17日（月）～21日（金）

▽対象　昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた幼児

七夕まつりの競演



最優秀賞「夜の賑わい」

第四十四回湘南ひらつか七夕まつりの写真コンクールが行われ、審査の結果一般の部七十六点、七夕フォトの部三十一点の入選者が決まった。

最優秀賞には、夜景の難しさをクリアして七夕まつりの華やかさ、賑わいを出し、動きのある作品「夜の賑わい」（小林靖博さん・町田市）が選ばれた。応募総数一千五百二十八点。

合同相談会開く

法律、人権、税金、年金、教育、登記、消費生活、および行政一般についての国・県・市合同の相談会が開かれる。

相談は無料。よい機会なのでぜひご利用を。

▽日時　11月1日（火）午前11時～午後3時

▽会場　駅ビルラスカホール

▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線二九三）

よい歯の作文の入賞結果

よい歯の作文コンクールが行われ、入賞作品二十七点が決まった。優秀に選ばれた方は次のとおり。応募百四十七点。（敬称略）

清水良明（神田小2年）、松田茜（勝原小2年）、鈴木朋江（旭小4年）、今井香織（相模小4年）、葛西那緒（花水小5年）、若竹早恵子（なでしこ小5年）、仲谷正史（旭陵中3年）

生活HOT NEWS

保護強調週間

十一月一日から七日は、文化財保護強調週間。これに併せて、市内にある文化財のいくつかが特別公開される。

現在、市内の指定文化財は国指定が金目観音堂内厨子と前立聖観世音菩薩像など三件、県指定が妙覚寺四脚門など六件、市指定が僧空海画像など二十二件ある。

文化財を特別公開

今回公開されるのは、正福寺（大島）の薬師如来立像と十二神将立像、善福寺（広川）の阿弥陀如来立像、平等寺（豊田平等寺）の薬師如来坐像、薬王寺（纏）の阿弥陀如来三尊像（以上は市指定重要文化財）、および市内最古の近世神社建築である北金目神社（北金目）の覆殿内部の本殿。

平等寺木造薬師如来坐像

各公開場所では、自由に文化財を見学できるほか、解説書も用意されている。長い歴史を通じて多くの人たちが守り続け、現在に残してくれた文化財。この機会に、ぜひご見学を。

▽公開期間　10月30日（日）～11月6日（日）

・時間　午前10時～午後3時

▽問い合わせ先　社会教育課文化財保護係（内線五二八）

重度障害者などへ助成

十月一日から医療保険制度が一部改正され、入院中の食事の標準負担金を一人一日六百円負担していただくことになった。

市では、重度障害者、および一人親家庭等で医療費の助成を受けている方には、この入院中の食事の標準負担金についても従来どおり助成を行う。

問い合わせは、障害福祉課障害福祉係（内線二二一）、または児童福祉課児童係（内線二一六）へ。

市民相談

市民相談室（市役所）23―一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　10月18日（火）、11月15日（火）13時～16時

◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　11月11日（金）13時～16時　10月18日（火）、11月15日（火）13時～16時

◇住宅相談　11月7日（月）10時～15時

◇発明考案特許相談　10月20日（木）13時30分～16時

◇下請取引相談　11月10日（木）10時～15時

◇定例年金相談　毎週金曜日9時～16時

◇消費生活相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇一般市民相談

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇出張相談（神田公民館）10月28日（金）10時～16時

◇悩みごとは〝ヤングテレホン〟33―七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33―二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　11月10日（木）13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　11月10日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36―六〇一二

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

イベント情報館

健康である81%

住民実態調査の結果

市民の健康づくり

市民の皆さんのご意見や考え方をお聞きし、今後の市の施策の基礎資料とする平成六年度住民実態調査の結果がまとまった。

この調査は、無作為に抽出した二十歳以上の四千五百三十七人の方々に郵送方式で質問し、二千六百九十三人（五九・四％）の方々から回答をいただいた。詳しい内容は総務課統計調査係（内線三四八）へ。調査期日は七月一日。

問1　現在の健康状態
①きわめて健康である　24・8％
②どちらかというと健康　56・9％
③あまり健康でない　12・2％
④健康でない　4・3％
⑤分からない　1・8％

問2　ここ4～5年の内に健康診断を受けたか
①毎年受けている　54・0％
②時々　〃　24・3％
③受けていない　21・7％

問3　受診した場所は
「学校・勤務先」が46・5％で最も高く、以下「自分で病院等で」の22・8％が続く

問4　健康や体力維持のため心掛けていること（複数回答可）
①食生活　65・9％
②睡眠・休養　56・5％
③運動・スポーツ　29・1％
④酒・たばこなどを控える　14・7％
⑤ストレス解消　38・8％
⑥その他　3・3％
⑦特になし　5・9％

問5　健康のため歩くことがあるか
①常時　27・4％
②ときどき　41・4％
③特になし　31・3％

ボランティア活動

問7　ボランティア活動に参加したことがあるか
①ある　23・7％
②ない　76・3％

問8　参加したいと思うか
①したい　39・5％
②したくない　18・1％
③分からない　42・4％

問9　参加したいのはどのような活動か（複数回答可）
「高齢者や障害者へのボランティア活動」が47・7％で最も高く、以下「環境保護やリサイクル」の39・0％が続く

問10　どのような形で参加したいか
「グループに所属して」が70・4％で最も高く、「個人で」の19・3％が続く

問11　参加したくない理由
「時間がない」が34・6％で最も高く、「参加する意思がない」の26・1％が続く

問12　金銭を受けとることについてどう思うか
①自己負担が良い　17・3％
②交通費は良い　31・1％
③実費は良い　34・7％
④その他　4・4％
⑤分からない　12・5％

問6　どのような場所を歩きたいか（2つ選ぶ）
①防犯上安全　36・2％
②交通安全対策がとられている　31・9％
③景観が良い　64・1％
④文化・史跡がある　21・7％
⑤舗装道路　14・1％
⑥その他　8・3％
⑦分からない　1・2％

青年フェスティバル

23日平塚のはらっぱで開催

野外ステージでは楽しい催しが

第十回青年フェスティバルが、十月二十三日（日）総合公園平塚のはらっぱで開かれる。

今年のキャッチフレーズは「ビューティフルサンデー～来る、見る、遊ぶ～」。恒例となったアマチュアバンドの演奏や○×クイズに加え、スリーオンスリーやカラオケ大会など楽しい企画が盛り沢山。

友達を誘って、ぜひご来場を。

▽日時　10月23日（日）午前10時～午後4時30分
▽問い合わせ先　青少年課（電話32－七〇二九）

湘南ナンバーフェスティバル

「湘南ナンバー」誕生を祝うとともに運転マナーの向上を図ろうと、青年フェスティバルと同じ日時・会場で湘南ナンバー誕生記念フェスティバルを開催する。

当日は、ベルマーレ平塚のキャラクター「キングベルI世」のぬいぐるみとの記念撮影や、湘南ナンバーのステッカーの配布などが行われる。ぜひご来場を。

31日から湘南ナンバー誕生

湘南自動車検査登録事務所が十月三十一日（月）から業務を開始する。

▽住所　東豊田三六九－10
▽電話（10月21日から）
・登録課　54－八九〇八
・車両課　54－八九〇九

なお、20日までは仮事務所（電話045－937－二一一七）へ。

さわやかな駅前に

クリーンキャンペーン

「放置ゼロ　さわやか駅前　街づくり」と題し、首都圏放置自転車・バイククリーンキャンペーンが十月一日から三十一日まで実施されている。

便利な自転車やバイクも、無秩序に放置されると歩行者の通行障害になるばかりでなく、救急・消防活動の障害となるなど様々な社会問題を引き起こしてしまう。駅周辺は「自転車の放置禁止区域」になっているので、駐輪場など定められた場所にきちんと置くよう心掛けていただきたい。

▽問い合わせ先　交通安全課（内線二五五）

空きスペース

現在、錦町自転車駐車場（管理事務所・電話21－四五二一）と八重咲町公園第三自転車駐車場（同・電話24－九〇五九）の二か所に、月極めおよび一時利用ができる空きスペースがある。

また、駅西口北側のレンタサイクルポート（管理事務所・電話21－六四〇六）では、自転車の貸し出しを行っている。

料金や利用方法などについてのお問い合わせは管理事務所へ。

処理区域広がる

公共下水道の接続工事を

市では、公共下水道の整備を進めているが、今月から処理区域が広がった。

▽処理開始区域　御殿四丁目、北豊田、豊田本郷、南豊田、豊田宮下、豊田平等寺、豊田小嶺、岡崎の各一部

処理が開始されると、一年以内に台所やふろ場などからの排水は直接公共下水道に接続することと、三年以内にトイレをくみ取り式から水洗式に改造することが義務づけられている。なお、貸し付け付帯旋・助成金制度があるのでご利用を。

詳しくは、下水道総務課庶務係（内線四四八）にお尋ねを。

お弁当コンクール

産業まつり（十一月十一日～十四日、見附台体育館）のお弁当コンクールに出品していただくお弁当を募集している。

手軽に作れ、アットホームなお弁当（主食は米）をお持ちいただきたい。

▽部門、経費（副食のみ）
①行楽弁当　五百円以内
②幼稚園弁当　二百円以内
③中高生弁当　四百円以内
④勤労者弁当　四百円以内
⑤シルバー弁当　四百円以内
⑥米を使ったアイデア料理　経費は自由
▽応募期限　11月8日（火）
▽出品物の搬入　11月11日（金）午前11時～12時、見附台体育館2階会議室
▽応募先　農産課営農指導係（内線五四三）

償却資産申告の事前調査を

固定資産のうち、償却資産（機械、工具など）の申告は毎年一月三十一日までとなっている。また、申告では一月一日現在の資産の所有状況を報告していただいている。

資産税課償却資産係（内線二九一）では、来年度の申告にあたり、本年までの申告で所有する資産の取得価格の合計が百五十万円未満の方（事業所）に、平成六年中に取得した資産の状況を照会している。

照会状の届いた方で、六年中に所有する資産に増減のあった方、または七年一月一日までにその予定がある方は、十一月七日（月）までにご連絡を。なお、連絡のない場合は、申告書の送付は省略させていただくのでご了承を。

監査の結果

先日行われた定期監査について、監査委員の小宮廣司氏、神部禎夫氏、奥山晴治氏から報告があった。

▽監査公表第17号　①対象　環境部における予算の執行等財務に関する事務　②結果　適正に処理されていた
▽監査公表第18号　①対象　道路部における予算の執行等財務に関する事務　②結果　適正に処理されていた

10月納期の市税・手数料

◆対象税等
・市県民税　（第3期）
・国民健康保険税　（第5期）
・国民年金保険料　（第7期）
・清掃し尿従量手数料　（第7期）
◆納期最終日　10月31日(月)

広聴パトロール　あなたの声を

市民のみなさんの意見や要望、苦情などを聴き、市政に反映させます。お気軽にご利用を

◇10月19日（水）
14時～16時　崇善公民館

◇10月26日（水）
14時～16時　松原公民館

※問い合わせは広報広聴課広聴担当へ（内線355）

観光バスで秋の施設見学会へ

実施日　11月15日（火）、18日（金）　みなさんでご参加を！

コース　市役所―寒川浄水場―大神環境衛生センター―ベルマーレ平塚練習場―下水道終末処理場―平塚競技場―市役所解散

・集合　市役所午前8時50分
・定員　各日先着50人
・持ちもの　昼食、雨具
◎申し込み　参加を希望される方は、はがきか電話で住所、氏名（参加者全員）、電話番号を記入して「〒254平塚市浅間町9－1平塚市広報広聴課施設見学会係（内線314）」へ

ホットHOTとほっと

健康づくりのお手伝い
成人病や寝たきりを防ぐ

社会の高齢化が急速に進み、近い将来介護を必要とする方が大幅に増えることが予想される。そのため、市では、ショートステイやデイサービス、ホームヘルパーの派遣など公的介護の充実に努めている。なかでも、寝たきりになったりする方を少しでも減らそうと、市民のみなさんの健康づくりをお手伝いするための様々な事業を実施している。主な内容を紹介しよう。（健康課・内線二五九）

成人病予防を学ぼう

健康教室

成人病を予防するためには、日ごろの食生活の改善など幅広い対応が必要。そこで、成人病の予防や健康の増進など健康に関する知識を深め、壮年期から健康への関心を高めていただこうと健康教室を開いている。

教室のテーマは、地域のみなさんの要望にこたえようと、平塚市医師会や平塚歯科医師会などと連携を取りながら、医師の指導・生活・栄養・運動に関するものを設定している。

教室の案内は、広報ひらつかでその都度お知らせしているが、昨年度は二百二十一回実施し、延べ一万人以上の方が受講した。

健康を守り、健康な体をつくることはすべての世代にとって重要な課題。ぜひ受講を。

主なテーマと内容は、次のとおり。

◇**高脂血症の予防教室**　高脂血症とは、血液中にコレステロールや中性脂肪などの脂質が多すぎる状態のこと。そのまま放置しておくと狭心症や心筋こうそくの要因になる動脈硬化が進む危険がある。そこで、予防のポイントとなる病気に関する知識と食生活の改善、適当な運動などについて学ぶ。

◇**糖尿病の予防教室**　過食や運動不足、肥満、ストレスなどが原因といわれ、40歳以降では10人に1人が予備軍といわれている。また、ほかの成人病の引き金にもなりやすい。そこで、生活習慣を見直し、予防・改善について学ぶ。

◇**骨粗しょう症の予防教室**　カルシウム不足や運動不足などにより、骨がもろくなるのが骨粗しょう症。50歳を境に増加し、女性に多く起こる。骨の硬さが失われるために骨折しやすくなり、特に大たい骨の骨折は「寝たきり」につながりやすい。そこで、食事や運動などの予防方法について学ぶ。

◇**大腸がんを防ぐ教室**　近年急激に増えており、高脂肪、低繊維食などの食生活が原因として重視されている。早期発見・治療のため、検診を定期的に受けることが大切。そこで、発見のポイントや検診の内容、食生活の改善などについて学ぶ。

◇**歯の健康教室**　50歳以降の歯を失う最大の理由が歯周疾患（いわゆるシソーノーロー）。そこで、原因となる歯こう、歯石をつけないような歯の磨き方、生活習慣などについて学ぶ。

このほかにも、家庭での介護や健康体操などをテーマにした教室を開催している。

健康相談は健康フェスティバルや公民館まつりの会場などでも実施している

健診結果の見方や栄養について学ぶ

介護の負担を減らす

訪問指導

寝たきりのお年寄りなどを抱える家庭を訪問して、介護の支援をするのが訪問指導。

介護をしている家族は、二十四時間態勢で世話をしており、精神的にも身体的にも負担が大きい。そこで、保健婦や看護婦、栄養士や歯科衛生士、理学療法士などが訪問し、主治医の指示のもとに家庭における看護や療養方法、機能訓練の方法などについて指導している。

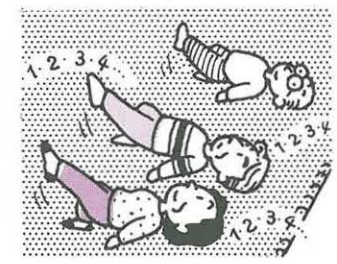
また、高齢者のための各種福祉サービスの活用方法などの相談にも乗り、少しでも負担を減らせるよう協力している。

また定期的な保健婦の訪問を、楽しみに待っているお年寄りも少なくない。

機能訓練

脳卒中の後遺症などで身体の機能が低下している方を対象に、保健センターと四之宮ふれあいセンターで通所訓練を実施している。内容は日常動作の訓練を中心に、絵画や書道の教室、運動会や七夕見物などの野外訓練も取り入れている。

健康診査



がん・心臓病・脳卒中・糖尿病などの成人病を予防するため、これらの早期発見・治療を目的に健康診査を行っている。健診の受け方、指定医療機関などについては、四十歳以上の方全員（勤務先で健康診断を受ける機会のある方は除く）にお送りするはがき（健診のお知らせ）でご案内している。

◇**基本健康診査**　40歳以上の方を対象に、指定医療機関で個別に実施している（無料）。健診の結果、食生活、運動、休養などの生活習慣を改善する必要があるとされた方には、健康管理に関する正しい知識の指導を行っている。

◇**がん検診**（有料）

・胃・大腸がん　40歳以上の方を対象に、集団検診として実施している。

・肺がん　40歳以上の方を対象に、指定医療機関での施設検診として実施している。

・子宮・乳がん　30歳以上の女性を対象に、集団検診と指定医療機関での施設検診の2つの方法で実施している。

※70歳以上、または節目年齢（30・35・40・45・50・55・60・65歳）の方には、無料検診を実施している。

ウォッチングひらつか

私の好きな散歩道

岡崎大住中への通学路

市川トキさん（岡崎）

農業が好きで隣村から岡崎の農家に嫁いで五十年、主人が五十一歳の若さで他界してから三十年になりました。一時は好きな農業をやめようとまで思いましたが、気を取り直して農業高校を出たばかりの長男と頑張りました。

私の好きな散歩道は、大住中学校の西に広がる田畑の中の農道です。私が嫁いだころは、ひどい草道ばかりでしたが、今では通学路にも指定され、アスファルト舗装の道路に変わりました。登下校時以外には、ほとんど人通りもないこの道を散歩するのが何よりも好きです。歩いて往復二千五百歩、両端には我が家の田畑もあります。

特に楽しいのは、歩きながら黄金色に実った稲穂や畑の作物を見て回ることです。今年は台風の影響も少なく、稲刈りも順調で安心しています。

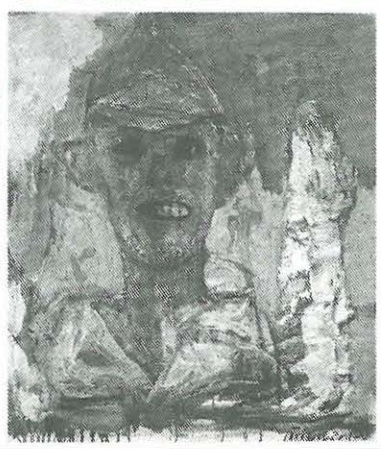
日が暮れて、田畑の仕事を終えてこの散歩道を帰るころ、晴れた日には正面に富士山、右手に大山・丹沢、左手に箱根二子山・湘南平と実に奇麗な景色が広がります。

でも、時代の波はすぐそばまで押し寄せ、大きな建物もできています。せめて、この近くだけはいつまでも変わらない風景を残してほしいと思います。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお送りください。

《送り先》〒254平塚市浅間町9－1　平塚市企画部広報広聴課「私の好きな散歩道」係。

美術館企画展「宮崎進展」



狂った捕虜　1951年

●会期
10月29日(土)～12月4日(日)

●会場
平塚市美術館展示室

・開館時間　午前9時30分～午後4時50分（入場は午後4時30分まで）

・観覧料　一般600円、大・高校生400円、中・小学生200円

■平塚市美術館　電話35－2111

裏町（リュウ・ド・ムフタール）1972年

鎌倉市在住の洋画家宮崎進は、1922年（大正11年）山口県徳山市に生まれ、旅芸人の一座で舞台美術の仕事をしたのち、日本美術学校に入り、油絵を学ぶ。出征、シベリア抑留と戦争体験を経て、1967年第10回安井賞を受賞。現在に至るまでおう盛な制作活動を続けている。

本展は、多彩な展開を示しながらも、その底に自らの生のあかしとしての表現を一貫して探り続ける宮崎進の芸術世界を、初期から近作までの代表作と、新作の二部構成約100点により紹介する。

油彩画60点　水彩・コラージュ6点
ドローイング　17点　デッサン　12点

健康普及員の活動

総合公園で行われる健康フェスティバルに一役

「地域に根ざした健康づくり運動を展開し、その運動の核となる人材」として市長から委嘱されている健康普及員。現在、二百十六人のみなさんが活躍している。

主な活動は、健康に関する研修会や学習会を開催したり、「普及員だより」を発行し地域の方々に情報を提供することなど。

また、このような活動を通して、健康について学んだこと、身につけたことなどを地域社会に普及させ、市民のみなさんの健康づくりに役立てていただこうと運動を展開している。

健康相談

心や体の健康に関する個人の相談に応じて、保健婦や栄養士が指導や助言を行っている。病気を持つ方ばかりでなく、健康な方も多く利用しており、健康確認の場にもなっている。

◇保健センター　毎週月曜日から金曜日まで、毎日相談を受け付けている。なお、火曜日の午前中は成人病予防相談（予約制）を行っている。

・電話　34―〇三一一

◇もしもし健康相談　毎週月曜日と木曜日、午前10時から午後4時まで電話による相談を受け付けている。

・電話　34―一二二一

健康手帳の交付

健康診査の結果などを記入し、自らの健康管理と適切な医療に役立てていただこうと、四十歳以上の希望者に健康手帳をお配りしている。健康づくりのためのワンポイントアドバイスも掲載されているので、ぜひご活用いただきたい。

交付は健康課や保健センターの窓口のほか、がん検診や健康教室の会場でも行っている。なお、七十歳以上の医療受給者と六十五歳以上で寝たきりなどの状態にある方には、全員にお配りしている。

ボールが大きく落ちそうだ

早くしないとまけちゃうよ

お母さんがんばって

市民体育レクリエーション大会

秋空さわやか元気よく

おばあちゃんも大よろこび

HEARTFUL COMMUNICATION　カメラレポート

今年で四十二回目を迎えた市民体育レクリエーション大会（地区レク）が十月二日から十日にかけ市内二十五会場で開かれました。当日は、さわやかな秋空の下、クリーン大作戦や〇×ゲームなど各地区ともユニークなプログラムが並び、子供からお年寄りまでたくさんの人が楽しみました。

ゴール前無念の転倒

なわとび競争残念！

クリーン大作戦あってるかな

美術館

☆ワークショップ

◎フレスコ画番外編　街の中のフレスコ画探索ツアー
・日時　12月3日（土）10時～16時30分
・教材費　無料（交通費は自己負担）
・対象　高校生以上20人
・申込期限　11月21日（月）必着

◎青いガラスのレリーフ　熱くて冷たい素材
・日時　11月23日（祝）、26日（土）、27日（日）、12月4日（日）全4回、10時～16時30分
・教材費　6000円程度
・対象　高校生以上20人
・会場　美術館アトリエ
・申込期限　10月31日（月）必着

◎こどものワークショップ　鳥の巣トンネル～アオアズマヤドリの大きな家
・日時　11月12日（土）、13日（日）全2回、9時30分～16時30分
・教材費　1000円程度
・対象　小学校1年生～6年生24人
・会場　美術館前庭・アトリエ
・申込期限　10月24日（月）必着

●申込方法　往復はがきにワークショップ名、住所、氏名、電話番号（小学生は学校名、学年、保護者名）を記入のうえ、美術館へ。多数抽せん

☆市民アートギャラリー

【平塚市幼小図工作品展】
・期間　10月20日（木）～25日（火）

【第30回神奈川県美術展　平塚巡回展】
・期間　11月10日（木）～15日（火）

◇休館日　毎週月曜日

◇美術館
〒254西八幡1-1-3　電話35―2111

図書館

☆映画会

◎10月16日（日）10時、14時、中央館
「男はつらいよ　寅次郎の縁談」

◎10月23日（日）10時、14時、中央館
「11ぴきのねことあほうどり」

◎10月30日（日）10時、14時、中央館
「ムーミン消えないおばけ」
「ミッキーマウスとゆかいな仲間たち」

◎11月6日（日）10時、14時、中央館
「大造じいさんとがん」
「ミッキーマウスのお化け退治」

◎11月13日（日）10時、14時、中央館
「キャプテン翼―奇跡のドライブシュート」
「眠れぬ夜の小さなお話」

☆16ミリ映写機操作技術講習会

・日時　11月12日（土）9時～16時50分
・会場　中央館3階会議室
・対象　市内にお住まい、お勤め、または通学している方30人（先着順）
・テキスト代　500円
・申し込み　視聴覚ライブラリー

☆資料展示

◎〈特集〉江戸川乱歩と乱歩賞展
江戸川乱歩生誕百年にあたり、乱歩と乱歩賞の本の展示を行う
・期間　10月15日（土）～11月11日（金）
・場所　中央館貸出室

◎〈特集〉文学賞受賞作品
・期間　10月27日（木）～11月9日（水）
・場所　中央館1階ロビー

◇休館日　毎週月曜日、月末、10月25日（中央館内消毒）

◇中央図書館
〒254浅間町12―41　電話31―0415

青少年会館

☆青年社交ダンス教室

マンボ、ルンバ、ジルバなど社交ダンスの基礎を覚えよう
・日程　11月8日～12月13日（11月15日をのぞく）の毎週火曜日、全5回
・時間　19時～21時
・会場　青少年会館集会室
・対象　18歳以上30歳以下の男女各10人、先着順
・参加費　500円

☆浅間祭

・日程　10月29日（土）～30日（日）
・会場　青少年会館ほか

◇休館日　毎週月曜日、11月4日、11月15日～17日（館内改修工事）

◇青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

博物館

☆漂着物を拾う会

・日時　11月12日（土）9時30分～11時。参加自由。雨天時中止
・集合　花水川橋平塚側たもと

☆体験学習「紙すき」

・日時　11月13日（日）9時～15時
・場所　博物館科学教室（定員20人）
・参加費　700円
・申し込み　往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、11月4日（金）までに博物館「紙すき係」（多数抽せん）

☆寄贈品コーナー展示

◎博物館実習生による展示　10月30日（日）まで

◎地質部門：地図　11月1日（火）～29日（火）

◇休館日　毎週月曜日、月末、11月1日（火）～12月2日（金）はプラネタリウム一般投影休止（空調整備改修工事）

◇博物館
〒254浅間町12―41　電話33―5111